

# 筑 後

筑後地区の保育園や幼稚園で小型風力発電機を設置する動きが広がっている。発電量は照明1機を賄う程度だが、東日本大震災に伴う原発事故を受けて、子どもや保護者にもっと自然エネルギーを身近に感じてもらうとの狙いだ。

再生可能エネルギーの普及活動に取り組み電気機器製造「栄電舎」(久留米市)によると、昨年12月までに久留米、筑後両市の6幼稚園・保育園が長さ80センチの羽3枚を回して発電する風力発電機を導入した。九州電

エコジョーで行こう！  
すのこの環境

力が電気料金に上乗せして集めた寄付金などを基に運営する「九州グリーン電力基金」が140万〜180万円かかる設置費の一部を助成。各園は約20ワットのLED照明を5〜6時間ほど点灯させるなどしているという。

栄電舎の企画で、子どもたちに自然エネルギー

## 筑後の保育園・幼稚園

# 小型風力発電 導入広がる

### 「関心高めて」企業も啓発活動開始

導入の意義を教える活動も開始。22日には、小型風力発電機のメーカー「エーウィンケンターナショナル」(東京)の中村廣秀(ひろゆき)会長(59)が、発電機を設置した久留米市津福今町の正進幼稚園(中川公詞園長、338人)で講演した。

中村会長は、電気が通っていないミャンマーやモンゴルの小学校などに設置した活動を紹介し「真つ暗なところに明かりがともると、みんな笑顔になった」と説明。「化石燃料を燃やして電気を作る方法もあるけど、燃料はあり余っているわけじゃない。風の力や水の流れ、太陽の光、地中の熱を生かして電気を作る自然エネルギーをもっと必要とする時代が来るはず」と訴えた。

同社は「公園や遊歩道の街路灯用にも導入することで市民の関心を高める」と自治体への働き掛けも強めている。

### 社会貢献功労で4人に賞を贈る

ソロプチ小郡  
小郡市の国際ソロプチミスト小郡(柴田朋子会長)は22日、ボランティア活動などの社会貢献に励む4人に賞を贈った。写真。



財団賞(社会ボランティア賞)を受賞した、おごり国際交流協会副会長の田熊正子さん(76)は、長年にわたって外国人のホームステイを受け入れたり、NPO法人松崎文化遺産保存会代表として文化財保護に尽力したりした働きが評価された。その他の受賞者は次の通り。(敬称略)

【日本南リジョン賞】長谷川佳子、安武千佳

【クラブ賞】岩橋光子

社会奉仕を実践男女7人を表彰

ソロプチ久留米

久留米市の国際ソロプチミスト久留米(土方美津子会長)は16日、社会奉仕活動に取り組んだ男女7人を表彰した。写真。受賞者は次の通り。(敬称略)

【特選】高橋重隆、中丸哲子【入選】宮原典子、杉谷正昭、今泉寿真子、吉田忠、問屋藤男、緒方達夫

【日本南リジョン賞】山下奈月、明星淳奈、成清菜和子、乾野里帆

【ソロプチミスト日本最高賞・推薦に堀さん 西写協久留米

西日本写真協会久留米支部(江島喜男支部長)は1月例会の最高賞・推薦に久留米市諏訪野町の堀美子さんの「祭りを終えて」の写真を選んだ。



## 市案は算 当初 1.7%増 総額139億円

### 集団健診を無料化へ

うきは市は23日、総額139億5600万円の2012年度一般会計当初予算案を発表した。前年度当初比で2.147億円を見込んで

増の53億円で、基金からの繰入金金は20.2%増の11億9700万円。▽現行千円の集団健診料金の無料化・がん検診料金の個人負担軽減(38

所の指定避難施設耐震診断委託料(2100万円)

### 事件 事故

#### 高級煎茶詐欺の疑い



トシ子、小早川隆敏